

# I

問題1 トランペットから1 m離れた位置の音圧が70dBであるが、4 m離れた位置では何dBか、番号で答えなさい。

- 1 : 54dB                      2 : 56dB                      3 : 58dB                      4 : 60dB

問題2 正しいのはどれか、番号で答えなさい。

- 1 : 電圧比で100デシベルの差は100倍のことである。  
2 : 電圧比で100デシベルの差は1,000倍のことである。  
3 : 電圧比で100デシベルの差は10,000倍のことである。  
4 : 電圧比で100デシベルの差は100,000倍のことである。

問題3 正しいのはどれか、番号で答えなさい。

- 1 : 電力比で50デシベルの差は100倍のことである。  
2 : 電力比で50デシベルの差は1,000倍のことである。  
3 : 電力比で50デシベルの差は10,000倍のことである。  
4 : 電力比で50デシベルの差は100,000倍のことである。

問題4～5 次の文の( )の部分に該当する適当な語句を1つ選び、番号で答えなさい。

平均律は、隣り合ったキーの音の間隔を平均化した調律法である。音の間隔が平均化するという事は、隣り合った2つのキーのどの対をとっても、その基本周波数の比は同じであるということである。この半音の差を(4)としている。したがって1オクターブは(5)となる。

(4)

- 1 : 10セント  
2 : 100セント  
3 : 500セント  
4 : 1000セント

(5)

- 1 : 100セント  
2 : 200セント  
3 : 600セント  
4 : 1200セント



問題 13～16 次の文の ( ) の部分に該当する適切な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

現在、スタジオや放送局などでプログラムのレベル監視用として、ピーク値を指示するピークメータと音量指示を目的とした VUメータが使用されている。VUメータは、(13) の略で、米国のベル研究所と CBS によって聴感的な音量を指示するメータとして開発されたもので、応答速度は (14) と規定されている。一方、ピークメータの応答速度はおよそ (15) でプログラムのピーク値を表示することを目的とし、メータの戻りはゆっくりとした動作になっている。VUメータはほぼ波形の (16) のレベルを指示している。

- |                      |             |
|----------------------|-------------|
| (13)                 | (14)        |
| 1 : Voltage Universe | 1 : 10msec  |
| 2 : Voltage Unit     | 2 : 30msec  |
| 3 : Volume Universe  | 3 : 300msec |
| 4 : Volume Unit      | 4 : 3 sec   |
- 
- |             |         |
|-------------|---------|
| (15)        | (16)    |
| 1 : 10msec  | 1 : 平均値 |
| 2 : 30msec  | 2 : 最低値 |
| 3 : 300msec | 3 : 中間値 |
| 4 : 3 sec   | 4 : 最大値 |

問題 17～19 次の文の ( ) の部分に該当する適切な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

音の 3 要素には、それぞれ対応する物理量があり、例えば人間が感じる大きさに関しては (17) が対応する。これは、音の伝搬方向に垂直な単位面積を通して、単位時間に流れる音の (18) と定義される。従って、その測定単位にも、電気と同じようなワットなどが用いられることがある。また、人間が感じる音の高さには、1 秒間に何回振動しているのかを表す (19) が対応する。

- |      |          |          |           |           |
|------|----------|----------|-----------|-----------|
| (17) | 1 : 音の良さ | 2 : 音の強さ | 3 : 音の小ささ | 4 : 音の弱さ  |
| (18) | 1 : 周波数  | 2 : レベル  | 3 : 歪み    | 4 : エネルギー |
| (19) | 1 : 周波数  | 2 : レベル  | 3 : 歪み    | 4 : エネルギー |

問題 20 音を分類したとき、ノイズについては次のどの説明が適切か、番号で答えなさい。

- 1 : 楽音以外の音をいい、主に解析や実験測定に用いられている音をいう。
- 2 : 一定の周期で同じ波形を繰り返す音をいう。
- 3 : 周波数分析のできない、不快な感覚を与える音をいう。
- 4 : 周期を持たない一般的に不快な感覚を与える音をいう。

問題 21～23 次の文の ( ) の部分に該当する適切な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

壁面に大きな遮音特性を求める場合には、吸音率が大きい材料を使うだけでなく、透過率が (21) 材料を用いなければならない。一般に周波数が (22) ほど、また壁面の材料が (23) ほど、大きな遮音性能が得られる。

(21)

- 1 : 周波数によって変化する
- 2 : 周波数によって変化しない
- 3 : 大きい
- 4 : 小さい

(22)

- 1 : 高い
- 2 : 低い
- 3 : 重い
- 4 : 軽い

(23)

- 1 : 高い
- 2 : 低い
- 3 : 重い
- 4 : 軽い

問題 24～25 次の文の ( ) の部分に該当する適切な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

一般的なスピーカは (24) が前後に動くことによって音を放射する。スピーカのユニットのみを鳴らした場合、スピーカの (25) とは逆位相の音が生じており、エンクロージャに取り付けなければ両方の音が同時に放射され、二重音源状態となる。

(24)

- 1 : エンクロージャ
- 2 : コーン紙
- 3 : 磁石
- 4 : フレーム

(25)

- 1 : 表側と裏側
- 2 : 表側と側面
- 3 : 裏側と側面
- 4 : 入力側と出力側

## II

問題 1～2 次の文の ( ) の部分に該当する適当な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

コンデンサは直流を通さないという性質から、オーディオではフィルタ回路に用いられる。同じ値のコンデンサでは周波数が ( 1 ) ほど良く通し、一定の周波数に対してはコンデンサの値が大きいほど良く通す。

( 2 ) は電流増幅素子であることからアンプの中核素子として使用されてきたが、オペアンプをはじめとする IC に押され、応用範囲は少なくなっている。しかし、オペアンプと比較して圧倒的に高電圧、大電流が扱える。

- |          |            |
|----------|------------|
| ( 1 )    | ( 2 )      |
| 1 : 高い   | 1 : DSP    |
| 2 : 低い   | 2 : コンデンサ  |
| 3 : 0 Hz | 3 : ダイオード  |
| 4 : 中間   | 4 : トランジスタ |

問題 3～4 次の文の ( ) の部分に該当する適当な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

( 3 ) はアナログ信号をデジタルデータに変換する機能である。マルチビット PCM 方式では、時間軸方向の分解能をサンプリング周波数と呼ぶ。また、振幅方向の分解能は ( 4 ) で表現する。

- |               |               |
|---------------|---------------|
| ( 3 )         | ( 4 )         |
| 1 : DAC       | 1 : 歪率        |
| 2 : ADC       | 2 : ビット       |
| 3 : FS コンバータ  | 3 : ヘルツ       |
| 4 : サンプリング周波数 | 4 : サンプリング周波数 |

問題 5  $3\ \Omega$  の抵抗に  $2\ \text{A}$  流れたら電圧は何  $\text{V}$  になるか、番号で答えなさい。

- 1 :  $0.7\ \text{V}$       2 :  $1.5\ \text{V}$       3 :  $5\ \text{V}$       4 :  $6\ \text{V}$

問題 6  $10\ \text{k}\ \Omega$  の抵抗に  $1\ \text{mA}$  流れたら電圧は何  $\text{V}$  になるか、番号で答えなさい。

- 1 :  $1\ \text{mV}$       2 :  $0.1\ \text{V}$       3 :  $10\ \text{V}$       4 :  $10\ \text{kV}$

問題 7  $200\ \Omega$  の抵抗と  $300\ \Omega$  の抵抗を直列につなぐと合成抵抗は何  $\Omega$  か、番号で答えなさい。

- 1 :  $100\ \Omega$       2 :  $120\ \Omega$       3 :  $500\ \Omega$       4 :  $600\ \Omega$

問題8 600Ωの抵抗を何本並列につなぐと合成抵抗が120Ωになるか、番号で答えなさい。

- 1 : 3本                      2 : 4本                      3 : 5本                      4 : 6本

問題9 周波数50Hzの波は何秒遅れると逆相になるか、番号で答えなさい。

- 1 : 0.01 sec                2 : 20 msec                3 : 100 msec                4 : 0.2 sec

問題10 10μFのコンデンサを2つ並列につなぐと合成容量はいくらか、番号で答えなさい。

- 1 : 5μF                      2 : 10μF                      3 : 20μF                      4 : 30μF

問題11 サンプリング周波数が32kHzのとき理論上録音されない周波数は次のうちどれか、番号で答えなさい。

- 1 : 5Hz                      2 : 50Hz                      3 : 10kHz                      4 : 18kHz

問題12~13 次の文の( )の部分に該当する適当な語句を1つ選び、番号で答えなさい。

映像信号はアナログ音声信号と異なって1コマごとに繋ぎ目がある信号である。たとえば、カメラから送られて来た信号を切り替えるにも、繋ぎ目以外で切り替えると(12)が外れて画面が乱れてしまう。初期のハウスシンクは垂直同期信号と同じ60Hzの単純なパルス波であったのだが、機器が高精度になってくると正確な同期信号が必要となった。そこで映像信号そのものを同期信号に使う同期精度を上げている。ただし映像はいらないので何も写っていない(13)信号を使うことが多い。

(12)

- 1 : 電気特性  
2 : スレッシュホールド  
3 : 同期  
4 : 周期

(13)

- 1 : ホワイトバランス  
2 : ブラックバースト  
3 : ゲート  
4 : コンプレッサ

問題 14～16 次の文の ( ) の部分に該当する適切な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

コンデンサーマイクの構造は、非常に軽いダイアフラム部が振動膜で、コンデンサの片方の (14) となり、(15) はバイアス回路によって供給されている。

可変指向性コンデンサーマイクは固定電極の前後に 2 枚の振動膜を設け、その間の (16) を変化させることによって指向性を連続的に変化させている。

(14) 1 : 電極            2 : ボイスコイル            3 : 結び目            4 : 磁界

(15) 1 : FFT            2 : LED            3 : 電力            4 : 電荷

(16) 1 : 磁界            2 : 抵抗            3 : 電流            4 : 成極電圧

問題 17～18 次の文の ( ) の部分に該当する適切な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

レコーディング用ミキシングコンソールの場合、オシレータは単なる基準信号や左右チャンネルの識別のためだけではなく、様々なチェックに使用されることを前提としている。コンソールならびに周辺機器の (17) の確認や、アナログテープレコーダのアライメントに使用するなど目的が多岐にわたる。したがって発振周波数のポイント数も多く、レベルも固定、可変の両方が選択できる。スピーカ関連のチェックに必要な (18) ジェネレータを搭載したものもある。

(17)	(18)
1 : 使用年数	1 : 矩形波
2 : クリーニング回数	2 : ピンクノイズ
3 : 周波数特性	3 : 無音
4 : 漏電	4 : 高周波

問題 19～20 次の文の ( ) の部分に該当する適切な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

パラメトリックイコライザは、(19) を 3～5 分割し、それぞれの周波数、バンド幅およびレベルを調整できるようになっている。レベルがプラス方向のカーブをピーク、マイナス方向をディップ又は (20) と呼ぶ。また、低音域と高音域に対しては、それぞれシェルビングカーブを切換え選択できるものもある。

(19)	(20)
1 : 可聴帯域	1 : サイレント
2 : 低域	2 : フィルタ
3 : 高域	3 : ノッチ
4 : 高周波	4 : 無音

問題 21 通称「6 mm」といわれる TAPE 幅は inch で表現するといくらか、以下から番号で答えなさい。

- 1 : 1/4 inch
- 2 : 1/2 inch
- 3 : 1 inch
- 4 : 2 inch

問題 22～23 次の文の ( ) の部分に該当する適当な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

ヘッドホンはスピーカを小さくしたものと考えてよく、その種類も (22) 型、コンデンサ型がある。ハウジングを開放した (23) と密閉したクローズドタイプがあるが、遮音を必要とするスタジオではクローズドタイプを使うことが多い。

(22)

- 1 : テープレコーダ
- 2 : アンプ
- 3 : スピーカ
- 4 : ダイナミック

(23)

- 1 : オープンタイプ
- 2 : 野外タイプ
- 3 : 防湿タイプ
- 4 : 耐久タイプ

問題 24 抵抗のカラーコードは左の 2 つが数値を表し、左から 3 つめが乗数を表す場合、ある抵抗のカラー表示が、左から茶・黒・青でした。何  $\Omega$  の抵抗か、番号で答えなさい。

- 1 : 6,800  $\Omega$
- 2 : 740,000  $\Omega$
- 3 : 320  $\Omega$
- 4 : 10,000,000  $\Omega$

問題 25 次の文の ( ) の部分に該当する適当な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

スイスの ( ) のアナログテープレコーダは、極めて安定した走行メカニズムと高音質で、アナログマスターレコーダの最高峰の地位を譲ることは無かった。A820 はアナログテープレコーダの技術が結集され、全世界で幅広く使われている。

- 1 : アンペックス
- 2 : テレフンケン
- 3 : スチューダー
- 4 : SSL

### III

問題1～2 次の文の（ ）の部分に該当する適当な語句を1つ選び、番号で答えなさい。

ホール録音の場合、アンビエンス用マイクおよび拡がり用マイクは、天井のグリッド穴からマイクコードで直に吊り下げたりする。実際のミキシングは、メインマイクでオケ全体を録り、これにアンビエンスマイクを加えて（1）を補正する。アンビエンスマイクはホール全体の音を収録する必要があるので（2）が使われている。

- |            |             |
|------------|-------------|
| (1)        | (2)         |
| 1： 位相      | 1： 無指向性     |
| 2： EQ      | 2： 超指向性     |
| 3： ダイナミックス | 3： 単一指向性    |
| 4： 残響感     | 4： ワイヤレスマイク |

問題3～5 次の文の（ ）の部分に該当する適当な語句を1つ選び、番号で答えなさい。

16トラックになって各楽器が別々のトラックに録音できるようになると、リズムセクションの誰かが演奏ミスをしたとしても、（3）の影響が少なければ、間違えた人だけがその部分を（4）れば良くなった。さらに16トラックのMTRの登場による音楽制作手法の変化は、アーティストの（5）の増加や、スケジュールの揃いにくい優秀なミュージシャンの起用などポジティブな変化が大きかった。

- |          |         |
|----------|---------|
| (3)      | (4)     |
| 1： コンソール | 1： 差し戻し |
| 2： エフェクタ | 2： 差し換え |
| 3： かぶり   | 3： 消去   |
| 4： 位置    | 4： 再生   |
- (5)
- 1： 専門化
  - 2： 予算
  - 3： 一発録音
  - 4： 多重録音

問題6～7 次の文の（ ）の部分に該当する適当な語句を1つ選び、番号で答えなさい。

MTRの出現は、これを操作する（6）の技量が大きく問われるようになり、テープ編集ではなく、リアルタイムの（7）の連続で音楽制作がおこなわれるようになっていった。

- |              |               |
|--------------|---------------|
| (6)          | (7)           |
| 1： ミキサー      | 1： テープ編集      |
| 2： テープオペレーター | 2： フェーダ操作     |
| 3： プロデューサー   | 3： ダイナミックスの使用 |
| 4： アレンジャー    | 4： パンチイン/アウト  |

問題8～9 次の文の（ ）の部分に該当する適切な語句を1つ選び、番号で答えなさい。

エレキベースはミュージシャンがスピーカアンプを使用することが多いので、マイクをセットし、これを收音する。また（8）を使用して、ライン出力もコンソールに立ち上げた方がよい場合もある。

ウッドベースは通常ジャズ系のセッションや、アレンジ上意図的に変化を付けるために使用する。他の楽器との（9）が確保されているときは、オフマイクを使用することもある。

（8）

- 1： テープレコーダ
- 2： パワーアンプ
- 3： ダイレクトボックス
- 4： コンデンサーマイク

（9）

- 1： 音色差
- 2： 位相
- 3： セパレーション
- 4： コミュニケーション

問題10～11 次の文の（ ）の部分に該当する適切な語句を1つ選び、番号で答えなさい。

アコースティックギターは、通常マイク1本で收音するので、モノとして扱い1トラックに録る。但し、アコースティックギターは同じ演奏を（10）場合が多く、（11）ステレオ効果を出す。

（10）

- 1： 一回しか録らない
- 2： 重ねる
- 3： 別の二人で演奏する
- 4： 別の日に録る

（11）

- 1： 前後に広げて
- 2： 左右に広げて
- 3： 上下に広げて
- 4： 音量差をだして

問題12～13 次の文の（ ）の部分に該当する適切な語句を1つ選び、番号で答えなさい。

ミックスダウンでは低音楽器は中央に定位させることで音圧感、（12）、安定感が出る。基本的に各楽器は、左右チャンネルが（13）、左右バランス良く聴こえるようサウンドステージ上に定位を配分し、常に安定した定位感でパンを決めることが大切である。

（12）

- 1： 広がり感
- 2： 奥行き感
- 3： さわやか感
- 4： 重量感

（13）

- 1： 一方に偏ることなく
- 2： 同じように
- 3： 一方に偏った
- 4： 違ったように

問題 14～15 次の文の ( ) の部分に該当する適切な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

打ち込みレコーディングの起源ともいえるシンセサイザの歴史は意外に古く、(14) までにテルミンやオンド・マルトノなどの電気楽器が開発され、クラシック系の先端音楽などで使われていた。60 年代になり従来の真空管でなく、トランジスタを使用したムーグが開発され、これからシンセサイザの歴史が始った。しかし、ムーグが開発された頃は、まだシンセサイザは (15) の単音楽器であった。

(14)

- 1 : 1915 年
- 2 : 1930 年
- 3 : 1945 年
- 4 : 1960 年

(15)

- 1 : モノフォニック
- 2 : 伴奏用
- 3 : リズム用
- 4 : クリック用

問題 16～17 次の文の ( ) の部分に該当する適切な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

バンドメンバーのセッションの場合は時間がかかることが多く複数日にまたがり、アルバムの場合は色々な曲が入るので、ギターダビング、ヴォーカルダビングと内容が変わるたびに、エンジニアはコンソールで (16) をつくらなければいけない。しかし、Pro Tools の場合は (17) ができるので、瞬時に以前つくったその曲の最適バランスを呼び戻すことができる。

(16)

- 1 : パンポット
- 2 : モニターバランス
- 3 : Solo
- 4 : AUX

(17)

- 1 : イレース
- 2 : クリア
- 3 : ダイナミックス
- 4 : リコール

問題 18～19 次の文の ( ) の部分に該当する適切な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

ライブレコーディングにおける PA との打合せでは、まずマイクを (18) できるかが重要である。もし録音サイドでマイクを立てたいが、PA サイドでは不要という場合は、録音用にマイクを追加してセットする必要がある。会場の雰囲気を受音する (19) は、録音スタッフにとっては重要なマイクなので、個別に立てる必要がある。

(18)

- 1 : 減らす事が
- 2 : 種類を変える事が
- 3 : 共用
- 4 : 独立

(19)

- 1 : MCマイク
- 2 : アンビエンスマイク
- 3 : ヴォーカルマイク
- 4 : ベースマイク

問題 20～21 次の文の（ ）の部分に該当する適切な語句を1つ選び、番号で答えなさい。

ライブ録音では、場合によってはミキシングルームとして(20)を使用することがある。うまくセッティングを行うと居住性も結構良いものである。ただ、部屋の(21)がまちまちなので、毛布やソネックスなど吸音材になるものを持って行って、音響調整をしたほうが良い。

(20)

- 1 : ホワイエ
- 2 : トイレ
- 3 : 楽屋
- 4 : スタジオ

(21)

- 1 : アコースティック
- 2 : 空調
- 3 : 電源
- 4 : 価格

問題 22～23 次の文の（ ）の部分に該当する適切な語句を1つ選び、番号で答えなさい。

マスタリング・スタジオでは音づくりだけでなく、それ以前の編集作業を行うことがある。編集作業はバラバラにきた楽曲を適当な(22)を決めながら、曲順どおり並べていくという作業が多い。SONYのPCM-1630と編集機のセットの場合、2台の(23)VTRテープレコーダを使って、1台を再生機とし、もう1台がレコーダとなる。このシステムの場合には録音テープの最初から順番に編集作業を積み重ねていくことになる。

(22)

- 1 : テンポ
- 2 : ピッチ
- 3 : 曲間
- 4 : イントロ

(23)

- 1 : 1/4 インチ
- 2 : 1/2 インチ
- 3 : 3/4 インチ
- 4 : 1 インチ

問題 24～25 次の文の（ ）の部分に該当する適切な語句を1つ選び、番号で答えなさい。

サラウンドとは、音に(24)という意味から使われた言葉であるが、正式には2チャンネル・ステレオフィオニック方式に対して、マルチチャンネル・ステレオフィオニック方式といわれる。通常の2チャンネルステレオにおけるセンタ定位は、左右のスピーカから同一信号が出された場合に頭の中の音像イメージとして出来上がる音像で(25)と呼ばれる。

(24)

- 1 : 分離される
- 2 : 閉鎖される
- 3 : 遊離される
- 4 : 包み込まれる

(25)

- 1 : ファンタムセンタ
- 2 : ヴァーチャルセンタ
- 3 : ソフトセンタ
- 4 : ハードセンタ

## IV

問題 1～2 次の文の（ ）の部分に該当する適当な語句を1つ選び、番号で答えなさい。

サクソフォーンの原形にもなった（1）はシングルリードの木管楽器であり、黒檀など硬質の木材で作られている。4オクターブ近くをカバーする広い音域を持ちそれぞれの音域によって違った個性の音色を持つ。（2）とA管があり、ほかにも計9種のヴァージョンがある。

- |            |             |
|------------|-------------|
| (1)        | (2)         |
| 1 : フルート   | 1 : E管      |
| 2 : オーボエ   | 2 : F管      |
| 3 : ファゴット  | 3 : G管      |
| 4 : クラリネット | 4 : B-FLAT管 |

問題 3 次の文に該当する音楽用語を1つ選び、番号で答えなさい。

原意は「停止」。この印が付いた音符や休符をどの程度延長するかは、演奏者の主観に任されており、よく誤解されているが倍にするという指定ではない。

- 1 : フィーネ    2 : ピツィカート    3 : リタルダンド    4 : フェルマータ

問題 4 次の文に該当する音楽用語を1つ選び、番号で答えなさい。

伴奏のない歌唱、合唱のことで原意は教会風に、ということであり当時の教会音楽がほとんど無伴奏だったことに由来する。

- 1 : ア・カペラ    2 : ユニゾン    3 : カノン    4 : フーガ

問題 5 Tempo120 で8分音符ひとつは何 msec か、番号で答えなさい。

- 1 : 125msec    2 : 250msec    3 : 375msec    4 : 500msec

問題 6 完全5度音程が上がるとピッチはどれだけ上がるか、番号で答えなさい。

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1 : 約2倍上がる    | 2 : 約1.5倍上がる  |
| 3 : 約1.25倍上がる | 4 : 約0.67倍上がる |

問題7 次の項目から、著作物ではないものを選び、番号で答えなさい。

- 1 : 論文                      2 : 講演                      3 : プログラム              4 : タイトル

問題8 次の項目から、放送事業者の権利として認められている著作隣接権に該当しないものを選び、番号で答えなさい。

- 1 : 送信可能化権    2 : テレビジョン放送の伝達権  
3 : 貸与権    4 : 複製権

問題9 次の項目から、著作隣接権として実演家に与えられていないものを選び、番号で答えなさい。

- 1 : 複製権    2 : 録音権・録画権  
3 : 放送権・有線放送権    4 : 譲渡権

問題10 音楽に関する著作権の制限規定として、営利を目的としない上演については自由利用を認められているが、次の項目で、該当しないものを選び、番号で答えなさい。

- 1 : チャリティコンサート  
2 : 学校の運動会でのBGM  
3 : 実演家も無料で演奏、入場料も無料の学校の文化祭  
4 : 学校での教室における音楽教科の演奏

問題11～12 次の文の（ ）の部分に該当する適当な語句を1つ選び、番号で答えなさい。

テープレコーダは、使用しているうちに、テープが剥がれ落ちた磁性体などがヘッドの(11)をつまらせたり表面に付いたりすることがある。そのまま使用すると本来の特性がとれなかったり、(12)を起こす原因になる。

- |            |             |
|------------|-------------|
| (11)       | (12)        |
| 1 : ギャップ   | 1 : ギャップアウト |
| 2 : ギャロップ  | 2 : ドロップイン  |
| 3 : キャプスタン | 3 : ドロップアウト |
| 4 : ガイドローラ | 4 : ギャップイン  |



4 : 水中伝搬音

4 : ガラス板

問題 20～21 次の文の ( ) の部分に該当する、適当な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

録音スタジオにおいて、低音域の波長の長い音を吸音するには、その波長に見合った十分な (20) を持った吸音面を設けることが必要である。通常は、天井面等を利用して低音域の吸音処理をおこなうが、実際にはそのような吸音層を設けることは難しいことが多く、そのような場合は、音のエネルギーが集中しやすい部屋のコーナーや下り天井部分等に、低音域吸音用の吸音体を設置したり、反射面の前に (21) を吊るす等の工夫を行って処理する。

(20)

- 1 : 石膏ボード
- 2 : ブロック
- 3 : 空気層
- 4 : 反射力

(21)

- 1 : フェーズトラップ
- 2 : フェーズスコープ
- 3 : サウンドスコープ
- 4 : サウンドトラップ

問題 22～23 次の文の ( ) の部分に該当する、適当な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

スタジオやコントロールルームの照明は、音響機器の操作や譜面を読むのに必要な (22) を確保する。また、レコーディングやミックスダウンに最適な照明空間をつくるために、調光器で明るさを変えられるようにする。

照明ランプは原則として白熱灯を使用する。間接照明などで蛍光灯を使用したい場合は、ノイズの発生源である (23) を分離して部屋の外に設置する。

(22)

- 1 : 10 ルクス程度
- 2 : 50 ルクス程度
- 3 : 300 ルクス程度
- 4 : 1000 ルクス程度

(23)

- 1 : 調整卓
- 2 : 調光器
- 3 : 安定器
- 4 : 安住器

問題 24～25 次の文の ( ) の部分に該当する、適当な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

音楽録音スタジオは、安全を確保するための様々な制約を受ける。

音楽録音スタジオは、建築基準法上は「窓その他開口部を有しない居室」とみなされ、この居室の内装の仕上げは、防火上支障がないようにしなければならないとされている。したがって、排煙設備と (24) を設置することによって内装制限の適用を除外した計画とするか、内装制限を適用して (25) による計画とするかのいずれかが必要となる。

(24)

- 1 : 消化器
- 2 : フローリング
- 3 : 不燃材
- 4 : スプリンクラー

(25)

- 1 : 消化器
- 2 : フローリング
- 3 : 不燃材
- 4 : スプリンクラー